



ボリューム効率化処理の監視 ONTAP 9

NetApp
December 20, 2024

目次

ボリューム効率化処理の監視	1
効率化処理とステータスの表示	1
効率化によるスペース削減量の表示	2
FlexVol volumeの効率性に関する統計の表示	2

ボリューム効率化処理の監視

効率化処理とステータスの表示

ボリュームで重複排除またはデータ圧縮が有効になっているかどうかを確認できます。また、ボリュームに対する効率化処理のステータス、状態、圧縮形式、および進捗状況を表示することもできます。

使用できるタスクは2つあります。どちらもコマンドを使用し `volume efficiency show` ます。

効率化ステータスの表示

手順

1. ボリュームに対する効率化処理のステータスを表示します。 `volume efficiency show`

次のコマンドは、適応圧縮形式が割り当てられたボリュームVolAに対する効率化処理のステータスを表示します。

```
volume efficiency show -instance -vserver vs1 -volume VolA
```

効率化処理がボリュームVolAに対して有効になっていて、処理がアイドルの場合、次のシステム出力が表示されます。

```
cluster1::> volume efficiency show -vserver vs1 -volume VolA

Vserver Name: vs1
Volume Name: VolA
Volume Path: /vol/VolA
      State: Enabled
      Status: Idle
      Progress: Idle for 00:03:20
```

ボリュームにシーケンシャルにパックされたデータがあるかどうかを確認する

シーケンシャルパッキングが有効になっているボリュームのリストを表示できます。たとえば、9.13.1より前のONTAPリリースにリポートする必要がある場合などです。このコマンドを使用するには、advanced権限モードにする必要があります。

手順

1. 権限レベルを設定します。 `set -privilege advanced`
2. シーケンシャルパッキングが有効になっているボリュームを表示します。

```
volume efficiency show -extended-auto-adaptive-compression true
```

効率化によるスペース削減量の表示

ボリュームで重複排除およびデータ圧縮によって達成されたスペース削減量を表示できます。これは、管理プロセスの有効性を評価するため、またはキャパシティプランニングの一環として実行できます。

タスクの内容

```
`volume  
show` ボリュームでのスペース削減量を表示するには、コマンドを使用する必要があります。Snapshot コピーでのスペース削減量は、ボリュームで達成されたスペース削減量の計算には含まれません。重複排除を使用しても、ボリュームのクォータに影響しません。クォータは論理レベルで報告され、変更されません。
```

手順

1. コマンドを使用して `volume show`、重複排除とデータ圧縮を使用してボリュームで達成されたスペース削減を表示します。

例

次のコマンドを使用すると、ボリューム VolA で重複排除およびデータ圧縮を使用して達成されたスペース削減量を表示できます。 `volume show -vserver vs1 -volume VolA`

```
cluster1::> volume show -vserver vs1 -volume VolA  
  
Vserver Name: vs1  
Volume Name: VolA  
  
...  
Space Saved by Storage Efficiency: 115812B  
Percentage Saved by Storage Efficiency: 97%  
Space Saved by Deduplication: 13728B  
Percentage Saved by Deduplication: 81%  
Space Shared by Deduplication: 1028B  
Space Saved by Compression: 102084B  
Percentage Space Saved by Compression: 97%  
  
...
```

FlexVol volume の効率性に関する統計の表示

FlexVol volume に対して実行される効率化処理の詳細を表示できます。これは、管理プロセスの有効性を評価するため、またはキャパシティプランニングの一環として実行できます。

手順

1. コマンドを使用して volume efficiency stat、FlexVol volumeに対する効率化処理の統計を表示します。

例

次のコマンドを使用すると、ボリュームVolAに対する効率化処理の統計を表示できます。 volume efficiency stat -vserver vs1 -volume VolA

```
cluster1::> volume efficiency stat -vserver vs1 -volume VolA

          Vserver Name: vs1
          Volume Name: VolA
          Volume Path: /vol/VolA
Inline Compression Attempts: 0
```

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。